平成３０年度

事業報告書

第　２３　期

自　平成３０年　４月　１日

至　平成３１年　３月３１日

社会福祉法人 天祐会

千葉県千葉市中央区新町17番地12

目　　次

社会福祉法人天祐会概要 …… 2

各事業所別事業報告

法人本部（千葉市）…… 5
大佐和苑（富津市）…… 8
鋸南苑（鋸南町）…… 12
富士見苑（富津市）…… 15
天羽苑（富津市）…… 18
みらい保育園（千葉市）…… 20
竜神苑（東庄町）…… 23
広尾苑（市川市）…… 27
広尾みらい保育園（市川市）…… 30
木更津みらい学舎（木更津市）…… 33
請西苑（木更津市）…… 35
千葉みらい響の杜学園（千葉市）…… 40
認定こども園木更津みらい（木更津市）…… 43
未来の杜（千葉市）…… 46

１．法人概要

法　人　名	社会福祉法人　天祐会
法人設立年月日	平成 7 年 10 月 26 日
代　表　者　名	理事長　髙橋　進一
法 人 所 在 地	千葉県千葉市中央区新町 17 番地 12
電話番号・FAX 番号	電話：043-202-2727　　FAX：043-202-2737
従 業 員 総 数	376 名（平成 31 年 3 月 31 日現在）

２．理　念

私たちは「ご利用者様第一主義」を理念とし、「やさしさ」「思いやり」「あたたかさ」のある支援を心がけます。

３．沿　革

平成 7 年 10 月　社会福祉法人天祐会　設立
平成 9 年 4 月　ケアハウス大佐和苑　開苑
　　大佐和苑デイサービスセンター　開苑
平成 10 年 4 月　大佐和苑在宅介護支援センター　開苑
平成 11 年 4 月　特別養護老人ホーム鋸南苑（従来型）　開苑
　　鋸南苑ショートステイ（従来併設型）　開苑
平成 12 年 4 月　大佐和苑在宅介護サービス　事業開始
　　鋸南苑デイサービスセンター　開苑
平成 14 年 2 月　大佐和苑訪問入浴　事業開始
　　9 月　グループホーム富士見苑　開苑
　　富士見苑デイサービス　開苑
平成 16 年 1 月　鋸南苑ショートステイ　増築（ユニット型 4 名）
　　2 月　特別養護老人ホーム鋸南苑　増築（ユニット型 30 名）
　　7 月　グループホーム富士見苑　増築（9 名から 18 名定員へ）
　　8 月　グループホーム富士見の家　開苑
平成 18 年 12 月　グループホーム天羽苑　開苑
　　4 月　みらい保育園　開園
平成 19 年　3 月　天羽苑デイサービス　開苑
平成 20 年　4 月　特別養護老人ホーム竜神苑　開苑
　　10 月　小規模多機能ホーム竜神苑　開苑
平成 22 年　2 月　特別養護老人ホーム広尾苑　開苑
　　4 月　広尾みらい保育園　開園
　　木更津みらい学舎　開園
平成 23 年　4 月　第２代理事長に石岡英明が就任
平成 24 年　3 月　請西苑デイサービスセンター、グループホーム請西苑　開苑
　　9 月　特別養護老人ホーム請西苑　開苑
平成 25 年　3 月　富士見の家　廃止

平成 25 年　4 月　天羽苑サービス付き高齢者向け住宅　開苑
平成 26 年　2 月　第 3 代理事長に水野茂が就任
平成 26 年　4 月　児童養護施設千葉みらい響の杜学園　開園
平成 26 年　7 月　千葉みらい響の杜学園子育て短期支援事業　開始
平成 27 年　2 月　竜神苑賃貸開始
平成 28 年 10 月　天羽苑サービス付き高齢者向け住宅　廃止
平成 29 年　4 月　認定こども園木更津みらい　開園
　　木更津みらい学舎木更津みらい会館　開園
　　児童自立援助ホーム未来の杜　開園
平成 29 年　6 月　第 4 代理事長に森田恵が就任
平成 30 年　3 月　天羽苑デイサービス　廃止
平成 30 年　4 月　第 5 代理事長に髙橋進一が就任
　　地域小規模児童養護施設ひまわりの家　開園
平成 31 年　4 月　千葉みらい響の杜学園　小規模グループケア化

４．事業内容

○第一種社会福祉事業
　軽費老人ホーム大佐和苑の設置運営
　特別養護老人ホーム鋸南苑の設置運営
　特別養護老人ホーム竜神苑の設置運営
　特別養護老人ホーム広尾苑の設置運営
　特別養護老人ホーム請西苑の設置運営
　児童養護施設千葉みらい響の杜学園の設置運営
○第二種社会福祉事業
　老人デイサービス事業（大佐和苑）
　老人短期入所事業（鋸南苑）
　老人介護支援センター事業（大佐和苑）
　老人デイサービス事業（鋸南苑）
　老人居宅介護等事業（大佐和苑）
　認知症対応型老人共同生活援助事業（富士見苑）
　認知症対応型老人共同生活援助事業（天羽苑）
　老人デイサービス事業（天羽苑）
　保育所みらい保育園の設置運営
　老人短期入所事業（広尾苑）
　保育所広尾みらい保育園の設置運営
　地域子育て支援拠点事業（広尾みらい保育園）
　放課後児童健全育成事業（木更津みらい学舎）
　認知症対応型老人共同生活援助事業（請西苑）
　認知症対応型老人デイサービス事業（請西苑）

子育て短期支援事業（千葉みらい響の杜学園）
幼保連携型認定こども園（認定こども園木更津みらい）
放課後児童健全育成事業（木更津みらい会館）
児童自立生活援助事業（未来の杜）

○公益を目的とする事業

居宅介護支援事業（大佐和苑）

○収益を目的とする事業

建物賃貸業の経営（竜神苑）

■　事業報告概要　■

法人の業務管理体制を強化するため、人事・処遇等の諸規程の見直しを前年度に引き続き行った。人材採用について、東北地方への保育士養成校周りの他、千葉県内、近隣の大学等へのリクルート活動も継続した。

千葉みらい響の杜学園では、本体施設を小規模グループケアのための改築工事を実施した。

1. 実施状況

(1)法人研修会の企画・運営

・施設長研修は毎月の施設長会議に加えて、高齢者、児童の各部会で実施

・管理者を対象とした顧問社労士による研修、外部講師による新入職員研修

(3)理事会及び評議員会開催状況

日　時	議会名	定足数 (理　事) (評議員) (監　事)	議　題
4 月 11 日	第一回 理事会	10／10 － 2／2	①　理事長報酬 ②　定款変更（事業目的追加） ③　施設長人事　他
5 月 22 日	第二回 理事会	9／10 － 2／2	①　平成 29 年度 事業報告書 ②　平成 29 年度 決算報告 ③　平成 29 年度 理事長専決事項報告　　他
6 月 10 日	第一回 評議員会	9／10 4／11 0／2	①　平成 29 年度 事業報告 ②　平成 29 年度 決算報告 ③　平成 29 年度 理事長専決事項報告　　他
6 月 29 日	第三回 理事会	7／10 － 1／2	①　運営規程変更（広尾みらい保育園） ②　運営規程変更（千葉みらい響の杜学園） ③　副施設長人事（みらい保育園）
7 月 7 日	第二回 評議員会	4／10 8／11 0／2	①　平成 29 年度 事業報告 ②　平成 29 年度 決算報告　　他
9 月 25 日	第四回 理事会	10／10 － 2／2	①　監事候補選任 ②　平成 30 年度第一次補正予算案 ③　平成 30 年度事業計画案追加（千葉みらい響の杜学園）　　他

10 月 13 日	第三回 評議員会	6／10 6／11 0／2	① 監事選任 ② 平成 30 年度第一次補正予算案 ③ 平成 30 年度事業計画案追加（千葉みらい響の杜学園） 他
11 月 9 日	第五回 理事会	8／10 － 2／2	① 施設長人事
2 月 19 日	第六回 理事会	8／8 － 2／2	① 外構整備工事業者選定（鋸南苑） ② 平成 30 年度第二次補正予算案 ③ 平成 31 年度事業計画案 他
3 月 16 日	第三回 評議員会	6／8 7／11 0／2	① 平成 30 年度第二次補正予算案 ② 平成 31 年度事業計画案 ③ 平成 31 年度当初予算案 他

(4)施設長等人事

役職名	氏名	在職期間
広尾苑	宮尾　文子	平成 30 年 4 月 1 日　～　現在
木更津みらい学舎	北村　伊久美	平成 30 年 6 月 1 日　～　現在
認定こども園木更津みらい	仰木　俊恵	平成 30 年 6 月 1 日　～　現在
請西苑	磯邊　信幸	平成 30 年 11 月 1 日　～　現在

(5)法人内会議の実施状況

実施年月日	主 た る 議 題
4 月 17 日	① 平成 30 年度上期 人事考課及び賞与支給の流れ 他
5 月 22 日	① 平成 30 年度 指導監査(予定) 他
6 月 19 日	① 平成 30 年度第一次補正予算 他
7 月 17 日	① 平成 30 年度第一次補正予算 他
8 月 21 日	① 会計関係の事務連絡 他
9 月 25 日	① 最低賃金変更 他
10 月 16 日	① 平成 30 年度下期スケジュール 1. 平成 30 年度下期人事考課及び賞与支給の流れ 2. 平成 30 年年末調整 3. 平成 30 年度第二次補正予算及び平成 31 年度当初予算 4. 平成 31 年度事業計画 他
11 月 20 日	① 平成 30 年度第二次補正予算及び平成 31 年度当初予算 他
12 月 18 日	① 平成 31 年度事業計画 ② 平成 30 年度第二次補正予算及び平成 31 年度当初予算 他
1 月 15 日	① 20 年勤続者及び 10 年勤続者表彰 他

2 月 19 日	①　諸規程、経理規程変更　　他
3 月 19 日	①　役員会報告資料作成　　他

〔大佐和苑〕（富津市）

■　事業報告概要　■

＜ケアハウス＞

平成 30 年度は、レクリエーションの充実や地域との交流も兼ねカラオケ大会の開催等、個々のニーズに合わせたサービスを展開し、法人内外の研修で学んだ技術・知識を施設内研修で共有し、職員のスキルアップに努め、その結果、入居者様の満足度調査では高い評価を頂くことが出来ました。しかし、現在のケアハウスの状況として、認知症を有する方が約３分の１を占めており、元気で自分の意思を表現出来る方々からのサービス展開は出来たものの、認知症がある方への個々に応じた多様なサービス展開が足りなかったのではないかと思われます。今年度の反省を活かし、次年度は更に満足していただけるように入居者様のニーズの把握・アクティビティの強化をしたいと思います。

在宅につきましては、ケアハウス入居者様へのサービスという位置づけの基、運営しており、入居者様の活動量の増加、快適な生活空間の確保は出来ましたが、外部利用者様の増加が見込めず、厳しい状況になってしまいました。

＜ケアハウス＞

1．実施状況

①サービス内容

○生活指導

・趣味活動の充実。

・充実した生活を送っていただく為の各種行事計画を実施した。

○栄養

・苑の菜園で収穫した新鮮な野菜を食卓に提供した。

・地元の協力を得て、地場の魚・野菜を積極的に取り入れた。

・選択メニュー・行事食等の工夫。

○健康管理

・体重測定・血圧測定を実施し苑でも健康チェックを行い、医師による定期的な健康診断や提携病院との連絡を密にし、健康管理を十分に行った。

○地域交流

・ボランティアを積極的に受け入れ、納涼祭行事を通し、地域の方々との交流を深めた。

・近隣の保育園・小中学校との交流を促進し、地域の子供たちとのふれあいの機会を持てるよう計画を行った。

②年間行事

月	内容	月	内容
4 月	お花見バスハイク	10 月	日月神社祭礼見物、大佐和苑運動会 焼き芋会

5 月	菖蒲湯、小学校運動会見学	11 月	小学校音楽集会
6 月	青空食事会	12 月	紅葉狩りバスハイク、クリスマス会
7 月	納涼祭	1 月	初詣
8 月	ミニ納涼祭	2 月	節分
9 月	敬老会	3 月	ひな祭り～映画上映会～

2. 施設管理

①施設内職員研修・会議等

月	内容	月	内容
4 月	定例職員会議 基本理念	10 月	定例職員会議 介護技術
5 月	定例職員会議 認知症対応	11 月	定例職員会議 防災訓練
6 月	定例職員会議 緊急時対応（熱中症対策）	12 月	定例職員会議 プライバシー保護
7 月	定例職員会議 食中毒対応・防災訓練	1 月	定例職員会議 インフルエンザ予防・対応
8 月	定例職員会議 緊急時対応	2 月	定例職員会議 虐待防止対応
9 月	定例職員会議 感染症対応	3 月	定例職員会議 防災訓練

②防災計画

防火管理者を中心に防災計画を策定し、入居者の安全確保に努めるとともに、法令及び県の基準に基づき救急事態に備えて、以下の通り訓練を入居者・職員が合同で実施した。

・自主訓練　　7 月 24 日・11 月 30 日

・消防署立ち会い　3 月 24 日

③職員状況

・管理者 1 名（常勤兼務）　・生活相談員 1 名（常勤）　・介護員 3 名（常勤）

・栄養士 1 名（常勤）　・調理員 5 名（常勤 3 名、非常勤 2 名）　・その他 2 名（非常勤）

＜大佐和苑デイサービスセンター＞

1. 実施状況

①サービスの内容

○居宅サービス計画を基本としたサービス提供

・入浴サービス

・健康チェック

・給食サービス
・レクリエーション活動
・機能訓練指導
・送迎サービス
○利用者の意向を尊重したサービス提供
・希望利用時間への対応
・介護事故防止のための検討と対応
○通所介護計画の作成

②年間行事

月	内容	月	内容
4月	お花見ドライブ	10月	ミニ運動会、やきいも会
5月	菖蒲湯、春のお茶会、海岸ドライブ	11月	外食
6月	紫陽花見ドライブ、おやつレク	12月	クリスマス会、紅葉狩り
7月	カラオケ交流会、おやつレク	1月	初詣ドライブ
8月	ミニ納涼祭	2月	節分会
9月	敬老会、おやつレク、ぶどう狩り	3月	ひな祭り

＊その他、毎月お誕生日のお祝いを実施。

③地域交流
7月　納涼祭　　12月　保育所との交流会

＜大佐和苑在宅介護支援センター＞

1．実施状況

①処遇実績
○居宅介護支援事業者
・ケアプランの作成
○要介護認定訪問調査（各市町村委託）
・認定訪問調査の実施

2．施設管理

①職員状況
・管理者1名（兼務）
・介護支援専門員2名（専任1名兼務1名）

＜大佐和苑在宅介護サービス＞

1．実施状況

①処遇実績

○居宅サービス計画（ケアプラン）を基本としたサービス提供。

・身体の介護に関すること。

・生活の介護に関すること。

○利用者の意向を尊重したサービス提供。

・希望時間への対応。

・介護保険法に基づく適切なサービス内容の提供。

○通所介護等、他の介護保険サービス事業との連携。

○かかりつけ医等、医療事業者との連携。

○訪問介護計画の作成。

2. 施設管理

①職員状況

・管理者　　1名（兼務）

・提供責任者　　1名

・訪問介護員　　3名（兼務）

〔鋸南苑〕（鋸南町）

■　事業報告概要　■

＜特別養護老人ホーム＞

平成 30 年度は、4 月早々退所者が重なり入所状況が定員の 88%と激減したが、7 月以降 98%前後で推移し、稼動率も前年度に比べ 1.7%増となった。しかしながら、延 55 人の入所者が一人平均 1 ヶ月を超える入院となったことで収益面に影響を受けた。また、4 月に別館でノロウイルス集団感染が発生しその対応に苦慮したこともあり、全館あげて感染対策・予防意識の徹底を図ってきた。職員に関しては各部門で退職者が続き人員体制に苦慮した一年であった。今後、人材確保が難しい介護職については無資格者の資格取得を奨励し、人員不足に対する質的対応を図っていく必要がある。

＜ショートステイ＞

今年度は､デイ利用者からの新規利用者や特養多床室に入居待ちの方に本館個室の長期利用での対応など､収入面での工夫、地域からの緊急要請の受入れなどに努めたが、ロングショート利用者がなったことにより、稼動率が前年度対比で 8.6%低下してしまった。

＜デイサービス＞

今年度もレクリエーションやボランティア参加を通じて、特養入居者との交流、地域とのコミュニケーションに力を入れてきた。しかしながら、利用日数の多かった方の減、さらに新たな事業所開設などの影響等により、稼働率が伸び悩み、赤字決算となってしまった。今後、より一層当事業所の特色を生かしたサービスの提供に努めるとともに、適正な運営規模の検討が課題となっている。

1. 実施状況

＜特別養護老人ホーム、短期入所生活介護＞

①サービス内容

- 日常生活支援
- 食事
- 入浴サービス
- 利用者やご家族の相談や苦情解決対応、援助業務
- 介護計画の作成
- 身体機能訓練
- 健康管理
- 余暇支援
- 買い物支援、その他

②年間行事

月	内容	月	内容
4 月	桜のお花見ドライブ（佐久間ダム） 花見会（駐車場）	10 月	秋の運動会（フロアーにて） くじら都まつり（勝山港） 頼朝まつり、（中央公民館）敬老会
5 月	鯉のぼり見学ドライブ（佐久間ダム） 道の駅ドライブ（おおつの里）	11 月	鋸南町文化際 ボランテイアの集い（中央公民館） ハロウィンパーティ（フロアー）
6 月	あじさいドライブ（鋸山） 海岸ドライブ（町内）	12 月	紅葉ドライブ（志駒）、Ｘマス会 ハンドベル（デイサービス）
7 月	スシを食べよう会（館山）	1 月	初詣ドライブ（勝山神社）
8 月	納涼祭、ご近所ドライブ（富津市内）	2 月	節分、豆まき大会（フロアー）
9 月	保田祭礼、敬老会（フロアー）	3 月	ひな祭り、写真撮影（フロアー）

2. 施設管理

①職員研修･会議等

月	内容	月	内容
4 月	職員会議	10 月	職員会議 介護・福祉施設のための感染症対策
5 月	職員会議	11 月	職員会議、生活相談員研修会
6 月	職員会議	12 月	職員会議、権利擁護、身体拘束研修
7 月	職員会議、熱中症と腰痛予防研修	1 月	職員会議
8 月	職員会議、ＡＥＤ装着と心肺蘇生訓練 介護職が学ぶターミナルケア	2 月	職員会議、認知症サポート研修
9 月	職員会議、感染予防研修	3 月	職員会議

②消防訓練（年 3 回実施）

12 月 2 日　避難訓練　　※消防施設業者立会い

2 月 17 日　防火訓練（初期消火･避難訓練）　※消防署及び消防施設業者立会い

3 月 10 日　防火訓練（初期消火）　※消防署及び消防施設業者立会い

③職員配置

・施設長1名　・介護支援専門員1名　・生活相談員1名

・事務主任1名　・事務員1名　・用務員3名

・看護師 5 名（パート含む）　・機能訓練指導員 2 名（兼務）　・介護員 42 名（パート含む）

・管理栄養士1名　・栄養士1名　・調理員7名（パート含む）

＜鋸南苑デイサービスセンター＞

1. 実施状況

①サービス内容

・入浴サービス
・健康チェック
・給食サービス
・レクリレーション活動
・機能訓練指導
・送迎サービス
・通所介護計画の作成

②年間行事

月	内容	月	内容
4月	桜花見ドライブ（佐久間ダム） おやつ作り	10月	秋の大運動会、芋掘り、コスモスドライブ（富楽里）
5月	紫陽花花つくり、おやつ作り、夏野菜の苗植え、演芸会（フラダンス）	11月	焼き芋大会、紅葉ドライブ、クリスマス飾作り、貼り絵、おやつ作り
6月	じゃが芋の収穫・ヘチマの植替え、スイカの植替え、紫陽花ドライブ（鋸山） おやつ作り、七夕飾り作り	12月	紅葉ドライブ、クリスマス作り、昼食作り、保育園児来苑クリスマス会
7月	保育園児ボランティア来苑、おやつ作り、夏野菜の収穫、うちわ作り、七夕作り	1月	鋸南苑神社初詣、どんど焼き 貼り絵
8月	夏祭り、すいか割り、貼り絵 園児との交流会	2月	節分豆まき、雛人形飾り付け 種まき、おやつ作り
9月	敬老の日のお祝い、貼り絵、大根の苗植え・おやつ作り（おはぎ）	3月	演芸会、おやつ作り（ぼた餅） 桜作り、桜のお花見ドライブ

2. 施設管理

①消防訓練（年2回実施）

12月 2日　避難訓練　　※消防施設業者立会い

3月 10日　防火訓練（初期消火）　※消防署及び消防施設業者立会い

②職員配置

・センター長1名　・相談員1名（兼務）　・看護師1名　・介護員3名（パート含む）

〔富士見苑〕（富津市）

■　事業報告概要　■

平成 30 年度 4 月時点で、定員 18 名のうちご利用者数は 15 名でありました。その後、3 名の方が退去（死亡 2 名、他施設への入居 1 名）致しましたが、地域包括支援センター・ケアマネ事業所・市役所からの入居依頼により 3 名の方が入居され、最終的にはご利用者数は 15 名となりましたが、満所には至りませんでした。

ご利用者支援では、モニタリング・アセスメントの精度を上げ、個々のご利用者の精神・身体機能に適した介護支援を行い、また、健康観察強化と主治医との連携により、健康に不安のない日常生活が送れる様に致しました。

地域社会との関係強化に関しては､外出時に地域の観光地や飲食店の利用や地域行事への参加により、富士見苑の認知度が向上いたしました。

＜グループホーム＞

1．実施状況

①基本理念

○共同生活を通じて利用者の残存機能の維持・向上を図る。
○家族との信頼関係の強化と維持に努める。
○利用者が安心して「普通の暮らし」を送れる家庭的な生活環境を提供する。
○医療及び行政との連携を強化する。
○情報開示に努め、開かれた施設運営を行う。
○地域密着型施設として地域福祉の向上に努める。
○職員は「知識、技術、心」の向上を図り、利用者の暮らしを守り支援をする。

②事業内容

○入浴サービス
○食事サービス
○排泄介助、整容その他日常生活の世話
○相談・援助業務
○介護計画の作成
○機能低下防止訓練
○余暇支援、通院介助、買い物介助
○健康管理
○口腔ケア

③年間行事

月	内容	月	内容
4月	花見　誕生会	10月	ぶどう狩り　誕生会
5月	ドライブ　誕生会	11月	外食・ドライブ　誕生会
6月	外食・ドライブ　誕生会	12月	クリスマス会　誕生会
7月	七夕会　誕生会	1月	初詣　誕生会
8月	外食・ドライブ　誕生会	2月	ドライブ　誕生会
9月	敬老会　誕生会	3月	ひな祭り　誕生会

2. 施設管理状況

①施設内職員研修・会議等

月	内容	月	内容
4月	職員会議 高齢者虐待防止・身体拘束研修	10月	職員会議、身体拘束会議 嚥下について
5月	職員会議、推進会議 高齢者の記憶研修	11月	職員会議、推進会議 外部研修（介護現場での看取り）
6月	職員会議、身体拘束会議 身体拘束研修	12月	職員会議、排泄ケアのポイント研修 外部研修（ＩＣＦの理解と活用）
7月	職員会議、推進会議 食中毒対策研修　外部研修（介護現場でのフィジカルアセスメント）	1月	職員会議、推進会議、身体拘束会議 排泄介助研修２
8月	職員会議	2月	職員会議、人権について
9月	職員会議、推進会議、排泄ケア研修	3月	外部評価　職員会議、推進会議、身体拘束会議、実地指導 身体拘束研修

②防災訓練

防火訓練（消火・通報・避難）年１回

地震津波避難訓練年１回

防火設備取り扱い訓練

③職員配置

管理者兼計画作成１名

介護員兼計画作成１名

介護職員10名　（非常勤２名）

④施設整備

・厨房ガス管交換

・ボイラー修理

・浄化槽ポンプ交換

・井戸水管洗浄

・エアコン交換（１台）

〔天羽苑〕（富津市）

■　事業報告概要　■

今年 1 年、居室が長期空く事はなく、退所されると入所の希望があり入居率も安定していた。平均年齢 79.8 才から 77.3 才と若くなり、体操やレクリエーション等活動的になり、地域の行事に参加する機会が増えた事で、地域との連携や交流を深めることが出来た。

職員に関しては、勤続年数の長い 65 才以上の方が 3 人退職となった事で職員の補充に苦労した。質の高いサービスを提供出来る様、今後研修会の参加や勉強会に力を入れていきたいと思う。

1. 実施状況

①サービス内容

・日常生活支援
・食事・入浴サービス
・利用者や家族の相談や苦情解決対応、援助業務
・介護計画の作成
・身体機能訓練、健康管理
・余暇支援、買い物支援、その他
・地域運営会議の実施（5 月・7 月・9 月・11 月・1 月・2 月）

②年間行事

月	内容	月	内容
4 月	お花見（ドライブ）	10 月	ミニ運動会、湊幼稚園来苑
5 月	焼肉パーティー 天神山小学校運動会見学	11 月	紅葉見学
6 月	あじさい見学	12 月	クリスマス会
7 月	七夕、出前の日	1 月	初詣、水仙見学
8 月	そうめん流し	2 月	天神山小学校との交流会
9 月	ぶどう狩り ボランティア来苑（コーラス）	3 月	ありがとうの会見学、出前の日

2. 施設管理

①職員研修

月	内容	月	内容
4 月	介護保険制度　全体職員会議	10 月	緊急時の対応（救急）　全体職員会議
5 月	AED の使い方　全体職員会議 推進会議	11 月	緊急時の対応（災害）　全体職員会議 推進会議

6 月	食中毒の予防・対策　全体職員会議	12 月	高齢者の疾病　全体職員会議
7 月	熱中症の予防・対策　全体職員会議 推進会議	1 月	インフルエンザの予防・対策 全体職員会議　推進会議
8 月	虐待防止について　全体職員会議	2 月	ノロウイルスの予防・対策 全体職員会議
9 月	認知症について　全体職員会議 推進会議	3 月	身体拘束について・防災訓練 全体職員会議　推進会議

②消防訓練

・水害・土砂災害に備えての避難訓練の実施（8 月 30 日）

・富津消防署立会いで消防訓練の実施（11 月 28 日）

・夜間想定訓練の実施(3 月 24 日)

③職員配置

管理者 1 名

計画作成担当者 1 名（介護支援専門員・介護職員兼務）

介護職員 6 名（常勤 1 名、非常勤 5 名）

④苦情解決体制

事業所における苦情等については、苦情解決責任者、苦情受付担当者、第三者委員 2 名を置き、ご利用者、ご家族様からの苦情に対応致します。

3. その他

デイルームを午後の体操やカラオケ等で楽しむ場所にし、気分転換を図っています。特に近隣の小学校との交流会時に風船バレー大会を行い、入居者の真剣な表情が印象的でした。今後も、地域の方々との交流を深めていきたいと思います。

〔みらい保育園〕（千葉市）

■　事業報告概要　■

平成 30 年度は「チームみらい！」をテーマに適正な人員配置のもと、遊びや生活の環境を整え、一人ひとりの思いをくみとった上で共感していくという丁寧な保育を職員全員で心がけた。

子どもたちの育ちを考え、様々な研修等で学び、職員一人ひとりがそれぞれの得意なことを活かした保育の質の向上を目指した。

地域の様々なイベント等に参加し、子ども、保護者、地域、職員と共に育つ「共育」を実践することができた。

1. 実施状況

①保育事業

A　通常保育事業（月～土　7 時～20 時実施）定員 120 名（140 名）
B　一時保育　・定期（8 時～18 時）定員　10 名　・不定期（8 時～17 時）定員　5 名
C　休日保育事業（日曜日・祝日　7 時～18 時）
D　地域交流

②厨房部門

A　食育活動（保育と連動した各地の郷土料理、季節料理などの実施）
B　衛生管理の徹底（職員の健康管理）
C　アレルギー対応の徹底（アレルギー対応マニュアルを基に声掛けと事務所のチェックの徹底）

③看護部門

A　日々の健康管理と健康指導
B　「ほけんだより」の配布
C　視力検査

④防災部門

毎月の防災訓練・職員への研修等

⑤年間行事　※誕生会・防災訓練・身体測定は毎月実施

月	内容	月	内容
4 月	以上児　給食試食懇談会	10 月	運動会　芋煮会　焼き芋大会 以上児バス遠足　ハロウィン
5 月	端午の節句　内科検診 未満児給食試食懇談会 エアレース見学　陶芸	11 月	小学校との交流　内科検診 見浜園灯篭祭り
6 月	カレーパーティー　歯科検診 ロッテマリンダンス交流 5 歳児遠足	12 月	造園花植え活動　クリスマス会

7月	プール開き　見浜園七夕 夕涼み会　5歳児お泊り保育	1月	もちつき会　年頭視越 未満児試食懇談会
8月	流しそうめん　すいか割り	2月	節分・豆まき　卒園遠足
9月	お月見	3月	ひな祭り　マラソン大会　卒園式

2.施設運営管理

①会議等

月	内容	月	内容
4月	定例会議（未満児・以上児・係）	10月	定例会議（未満児・以上児・係）
5月	定例会議(未満児・以上児・係)	11月	定例会議(未満児・以上児・係)
6月	定例会議(未満児・以上児・係)	12月	定例会議(未満児・以上児・係)
7月	定例会議(未満児・以上児・係)	1月	定例会議(未満児・以上児・係)
8月	定例会議(未満児・以上児・係)	2月	定例会議(未満児・以上児・係)
9月	定例会議(未満児・以上児・係)	3月	定例会議(未満児・以上児・係)

②研修等

月	研修受講内容
6月	・子どもたちの育ちを支えるために ・子どもの心を育てる ・保育所給食の衛生について ・保育園長の責務について ・給食施設　栄養、衛生管理研修会
7月	・アレルギー研修会 ・子どもが育つ玄米和食の取り組み
9月	・保育と連動した食育について ・食育推進認定講座 ・保育と連動した小児保健について ・健康づくり研修会 ・保育者の質の向上につながる主任保育士の役割
10月	・日々の保育を深めるために（以上児保育） ・子どもの心に寄り添うとは ・日々の保育をふかめるために（未満児保育）
11月	・社会的養護で育つ子どもと共に育む保育・幼児教育 ・地域歯科保健連絡会 ・保育指針改定について ・小学校接続へ向けた幼児教育の充実とは
12月	・保育界の動向とこれからの保育園のあり方

	・保育所保育指針改定をふまえて～保育の言語化をする～
1月	・保育と連動した食育の推進を図る ・改訂保育所保育指針「解説書」研修会 ・保育者の集い　思いやりのある関係づくり
2月	・食の安全に関する講演・意見交換会 ・エピソード記述を学ぶ ・保育所保育園　トップセミナー
3月	・社会人の基本ルール、保育施設で働くうえで大切な事

③職員配置

園長1名　　副園長1名　　主任保育士1名　　保育士33名（パート職員を含む）

保育補助2名（パート職員を含む）　看護師1名　　栄養士2名

調理員4名（パート職員を含む）　用務員2名（パート職員を含む）

〔竜神苑〕（東庄町）

■　事業報告概要　■

平成 30 年度の入居稼働率は 99.3%で推移した。若年の入居者の増加に伴い平均年齢は下がる一方で在苑期間長期にわたる入居者の終末期の支援において、ご家族の意向を踏まえ、看取りを視野に生活の場から医療機関へと引き継ぐ厳粛な調整作業の必要性が増大した。同時に重度認知症高齢者へのケアについて専門性を問われる局面もあった。本年中は予防対策を行う中で施設内におけるインフルエンザ等感染症の発症はなくピーク期を過ごすことができた。また施設嘱託医の変更など、この時期に慌ただしい動きを見たが、年度内に新体制を整え関係機関への届出を滞りなく完了することができた。職員配置に至っては、兼務によって他職を補完する状況から脱却できず課題は次年度へと持ち越す結果となったが、各世代の職員が働きやすい環境を整え、個々の努力が評価され意欲を維持できるよう職域を越えた処遇改善を継続実施した。さらに就労困難な高齢者の雇い入れをすすめ社会情勢に対応し、同時に現場業務の負担軽減にも繋げることができたと感じる。また、東庄町福祉係担当より福祉避難所としての協定締結や共生型サービスへの乗り入れに関する提案をいただくなど、次年度にむけた新たな事業展開に対し地域からの期待感の高まりを実感する一年となった。

＜特別養護老人ホーム＞

1．実施状況

①サービス内容

○地域密着型施設サービスの策定

家族や本人の意向に応じ望む暮らしが実現できるような支援計画の策定を心掛けた。

○入居者や家族の苦情対応、援助業務

入居者に対する不適切な発言を、家族本人の立場で心情を慮り支援に対する苦情として判断し連帯意識をもって改善に取り組んだ。

○食事サービス

提供時期を考慮し回転ずしパーティーやおやつ作りなど季節ごとに期待感のある食事の機会を設けた。低栄養傾向の入居者に対しては補助的食品を導入し栄養状態の改善に努めた。

○入浴サービス

お風呂をゆっくり楽しむことを念頭に菖蒲湯やゆず湯、薔薇、夏みかんなどを浮かべ季節や古来の風習を感じとれるような支援を行った。また視点を変え皮膚のトラブルを早期発見し改善できるよう細かな観察を行った。

○排泄

羞恥心に配慮し排泄感覚の後退防止とおむつからの脱却を目指し、できる限り座位による排泄を継続できるよう、個々の機能の状態に応じた自立的な支援を行った。

○日常生活の支援

起床から始まる一日の暮らしの継続を意識し支援をつなぎ、自宅での暮らしひとこまを感じることができるような生活支援を心掛けた。

○機能訓練

法改定を視野に機能の改善を意識し外部リハビリの導入を検討し、本人・家族が望む支援を提供できるよう取り組んだ。

○健康管理

終末期の過ごし方を家族とともに話あい協力病院や嘱託医と連携体制を強化した。また皮膚科や精神科など専門医の受診を進め状態の改善に努めた。

○地域福祉向上のための協力体制

障害者雇用や高齢者雇用を積極的に受け入れる体制を打ち出し職員への意識付けを行った。災害時の住民の避難所として施設を開放し今年1名の高齢避難者を受け入れた

○運営推進会議の開催

年間4回の開催となった。地域ボランティア団体代表や地区自治会長を招き施設の取り組み内容を報告した。施設職員の不適切な言動についても明らかにし、会議に合わせ身体拘束廃止・虐待防止への取り組みや事故報告等詳細を報告し情報を共有すると同時に課題解決のための意見をいただくよう努力した。災害発生時の援助要請など実際に災害が起きた時の行動について議論を深めた。

②年間行事

月	内容	月	内容
4月	花見ドライブ　旭袋公園　鴻池方面	10月	運動会　鳴和会下座連ボランティア
5月	開設10周年記念行事 端午の節句　菖蒲湯	11月	東庄ふれあい祭り　焼き芋会 文化祭　回転ずしパーティー
6月	潮来あやめ園見学　薔薇風呂 花園真秀会　日本舞踊ボランティア	12月	クリスマス　神代保育園園児交流会 餅つき会　さわやかねっこの会慰問
7月	七夕の短冊作り　そうめん流し ふくろうの会　民謡手踊りボランティア	1月	新年祝賀会 衣勇会日本舞踊ボランティア 香取神宮初詣
8月	出羽の海部屋力士交流会 ポークアンドビア夏祭り参加 納涼祭	2月	節分祭 焼き芋会 みかん風呂
9月	敬老会　おはぎ作り	3月	ひな祭りカラオケ大会　ぼた餅つくり

2. 施設運営管理

①施設内職員研修・会議等

月	内容	月	内容
4月	社内研修　介護保険制度改正について 職員会議・委員会	10月	社内研修　インフルエンザと風疹について 職員会議・委員会

5 月	社内研修　ユマニチュードを学ぶ 職員会議・委員会	11 月	社内研修　身体拘束廃止・権利擁護について 職員会議・委員会
6 月	社内研修　口腔ケア　喀痰吸引について 職員会議・委員会・運営推進会議	12 月	社内研修　高齢者権利擁護について 職員会議・委員会・運営推進会議
7 月	社内研修　栄養管理について 職員会議・委員会	1 月	社内研修　接遇について 職員会議・委員会
8 月	社内研修　気付き報告の活用（桜ユニット） 職員会議・委員会	2 月	社内研修　褥瘡予防の基礎知識について 職員会議・委員会
9 月	社内研修　無呼吸睡眠について（菜の花） 職員会議・委員会・運営推進会議	3 月	社内研修　気付き報告について 職員会議・委員会・運営推進会議

その他　　・千葉県香取特別支援学校　産業現場における実習受け入れ（1 名）
・香取就労支援センター　　職場体験実習受け入れ（1 名）

②外部研修

月	研修受講内容
平成 30 年 4 月	喀痰吸引研修（2 名受講） 千葉県福祉人材確保・定着香取地域推進協議会
6 月	褥瘡・拘縮予防のためのケアとポジショニング（研修協力　株式会社タイカ） 給食施設の衛生管理　　香取健康福祉センター食品指導監視課
8 月	千葉県高齢者権利擁護・身体拘束廃止研修（第 2 回基礎課程　1 名受講）
9 月	千葉県高齢者権利擁護・身体拘束廃止研修（第 3 回基礎課程　1 名受講） 千葉県調理師講習会　（調理師 2 名受講）
10 月	法人研修　介護技術基礎研修（外部講師を招き　研修協力ヤックスケアセンター講師） 看護師職能研修会　入院から在宅まで途切れない看護提供のために　（1 名受講）
11 月	防犯講話（香取警察　生活安全課担当官を招いて） 千葉県高齢者権利擁護・身体拘束廃止研修（第 4 回基礎研修　1 名受講） 障害者雇用と就労に関する地域意見交換会
12 月	睡眠セミナー（外部講師を招き　研修協力　東洋羽毛）
平成 31 年 2 月	認知症サポーター養成講座（東庄町地域包括支援センター　地域住民　職員 2 名受講）

③防災訓練

6 月 24 日　水害避難訓練　土棒作り　発電機・リフト車取扱い　消防署立会い
10 月 28 日　避難通報訓練　炊き出し訓練
12 月 25 日　心肺蘇生訓練　AED トレーナーを東庄分署より借り受け実地訓練を行った
3 月 24 日　避難通報訓練　消火設備取り扱い説明
大雨洪水警報発令に伴う地域高齢避難者の受け入れ（1 名）

④職員配置

施設長 1 名（介護支援専門員と兼務）　生活相談員 1 名　栄養士 1 名
調理員 4 名（常勤 2 名　非常勤 2 名）
介護職員 16 名（常勤 13 うち調理員との兼務 3 名　非常勤 3 名）
看護職員 3 名（常勤 2 名うち機能訓練指導員との兼務 1　非常勤 1 名）　用務員 2 名

3．その他

平成 30 年新設の加算を積極的に算定した。地域包括ケアシステム構築にあたり、介護を必要としている人の暮らしが、多様なサービスをつなぎ合わせて成り立つことや、支援の担い手もまた多様な職種から成り立つこと、また施設支援にあっても多職種連携で一人の入居者の暮らしを支えていることを理解し介護職だけにとどめない処遇改善を推進するため、次期改正に着目し新処遇改善加算算定のための準備を行っていきたい。

＜収益事業　賃貸＞

1．実施状況

リハビリデイサービスネクスト東庄への建物賃貸を継続している。昨年より竜神苑入居者希望により個別リハビリを開始し継続している。日々継続できる訓練を施設職員とともに取り組むことで職員の知識や技術も高まり当苑で不得意分野とされる機能訓練体制強化に役立てることができた。例年合同での避難訓練を実施していたが日程調整等の関係で本年中は実施ができなかった。今後は災害時実践的な協力体制の強化が必要となる。賃貸開始 5 年を経過し良好な関係が構築されている。

〔広尾苑〕（市川市）

■　事業報告概要　■

＜特別養護老人ホーム＞

平成 29 年度に引き続き、30 年度もインフルエンザの感染者を一人も出さずに終える事が出来た。利用者の高齢化が進み退居が続いた事もあったが、その都度、速やかに入居の案内が出来、稼働率の安定した 1 年となった。その他、10 月より出来合いの料理の提供から手作りへ移行した事で、毎月の厨房の支出を大幅に抑える事が可能となり、手作りの温かみのある美味しい料理で、ご利用者からは美味しくなったと好評を得られた。オムツ代等の介護用品の支出も見直し・削減を図った事で、大幅な支出減に成功。また、地域との連携が図れるよう取り組みを行い、定期的に来苑頂けるボランティア様と縁を結ぶ事が出来た。来年度も利用者様の QOL の向上を図る事は勿論の事、職員にとっても働き易い職場づくりを目指し努力をしていきたい。

＜ショートステイ＞

平成 30 年度もロングショートの利用者を多く獲得し、年平均の稼働率は 70%と好調であった。この事で、特養本体の空室の穴埋めに備える事が出来た。しかしながら、利用者の重大事故に見舞われた年でもあった。介護事故の防止の為に必要な体制を整備し安心と安全が提供できるよう各種委員会の整備及び職員の資質の向上を目指す事が今後の課題と考える。

＜特別養護老人ホーム、ショートステイ共通＞

1. 実施状況

①年間行事

月	内容	月	内容
4 月	お花見ドライブ	10 月	広尾みらい保育園の運動会観戦 ハロウィン祭り ギターでの弾き語り演奏
5 月	広尾苑音楽祭（職員バンド）	11 月	ろうがんず様（ボランティア） ギターでの弾き語り演奏
6 月	バラ園お散歩 ギターでの弾き語り演奏	12 月	クリスマス会（職員バンド&関山様ウクレレコンサート）
7 月	七夕コンサート（職員バンド） ギターでの弾き語り演奏	1 月	バイオリン演奏会（ボランティア） 初詣（日枝神社） ギターでの弾き語り演奏
8 月	夏祭り（職員バンド） ギターでの弾き語り演奏	2 月	節分豆まき ギターでの弾き語り演奏
9 月	ベリーダンス（ボランティア） 敬老会	3 月	ろうがんず様（ボランティア） アカペラ集団ソノシート様（ボランテ

	ギターでの弾き語り演奏		ィア） ギターでの弾き語り演奏

2. 施設管理

①職員研修

・施設内研修

月	内容	月	内容
4 月	法人の理念と方針 褥瘡対策委員会	10 月	オムツの当て方講習会 褥瘡対策委員会 看護会議
5 月	身体拘束について 褥瘡対策委員会	11 月	ヒヤリハットの活用 褥瘡対策委員会
6 月	介護現場での事故防止 褥瘡対策委員会	12 月	オムツ外しの為の理論と基礎知識 褥瘡対策委員会
7 月	感染症対策　手洗いの仕方を見直す 褥瘡対策委員会	1 月	虐待防止の為に認知症の理解を深める 褥瘡対策委員会
8 月	入浴介助時の事故例とその防止策 褥瘡対策委員会	2 月	救命救急講習 褥瘡対策委員会
9 月	高齢者虐待防止法を理解する 褥瘡対策委員会 ユニットリーダー会議	3 月	感染症対策　尿路感染、各種予防策等 褥瘡対策委員会

・施設外研修

月	内容
5 月	・「サルコペニアって何？」の会～これを聞けば、今話題御サルコペニアが分かる～
6 月	・精神保健の課題と支援（ライフサイクルと精神の健康、行動認知療法グループワーク等）
7 月	・精神疾患とその治療
8 月	・相談援助の理論と展開
9 月	・「食べてもらいたい・・・」口を開けない認知症の方の食支援アプローチ ・市川市高齢者虐待防止研修　虐待を防止するために ～養介護施設従事者に対する基礎研修～ ・職場のパワーハラスメントを考える（法人内研修）
10 月	・介護技術基礎研修（法人内研修） ・嚥下機能の体験訓練（市川市介護保険事業者連絡協議会）
12 月	・排便コントロールセミナーin 江東　～認知症の排泄自立支援の現場から～

1 月	・千葉県喀痰吸引等指導者養成講習（千葉県健康福祉部　健康福祉指導課）

②消防訓練

5 月 19 日　　日中の火災を想定。火災発生場所は 1 階の厨房、避難階段まで利用者を避難誘導。

10 月 19 日　　夜間帯の火災を想定した訓練。消防署員の指導の下訓練用消火器を用いた消火訓練実施。

3 月 10 日　　日中の火災を想定。火災発生場所は 1 階の洗濯乾燥室、避難階段まで利用者を避難誘導。

③職員配置

施設長 1 名　副施設長 1 名　介護支援専門員兼相談員 1 名　看護職員 4 名

介護員 23 名　栄養士 1 名　調理員 6 名　用務員 2 名　　合計 40 名

〔広尾みらい保育園〕（市川市）

■　事業報告概要　■

平成 30 年度は、年度初めより定員以上の児童を受け入れる事ができ、各年齢の発達をふまえた上で子ども達ひとり一人の育ちを考え、丁寧に関わりながら職員ひとり一人が保育を行う事ができた。また、それぞれが担当する年齢や行事にあった研修（施設内・外）に参加させ、保育士の質の向上を目指した。

一時保育事業では、述べ利用人数が約千人となり、子育て支援センター事業では利用人数が 5 千人以上となり、地域のニーズに応じた支援ができた。

1．実施状況

①通常保育　月～金　7：00～20：00　　土曜　7：00～18：00

基本保育時間　8：00～17：00

※延長保育時間を含む。

○一時保育　月～金　9：00～17：00

- ●一時的に保育が困難（通院・通学等）な方
- ●育児中のリフレッシュを必要とされる方
- ●認可保育園の入園基準（概ね月 64 時間以上）に満たない就労の方等の理由にて児童を受け入れ。

○子育て支援センター「結」月～金　9：30～12：30　13：30～16：00

- ●「子育て相談」に対するアドバイス。
- ●親子で自由に遊べる（過ごせる）場の提供。
- ●母親（父親）同士が自由に話し合える場の提供。
- ●毎月行事（試食会・親子クッキング・製作等）の企画をし、参加利用して頂いた。

②年間行事　※防災訓練は、毎月 1 回実施。

月	内容	月	内容
4 月	はじめましての会 誕生日会	10 月	芋掘り遠足（5 歳児） お散歩遠足（3・4 歳児）、運動会 ハロウィン（特養交流）、誕生日会
5 月	子どもの日のお祝い クラス懇談会、芋苗遠足（5 歳） お散歩遠足（3・4 歳）、誕生日会	11 月	内科健診 お散歩遠足（2 歳児） 誕生日会
6 月	内科健診、歯科検診、誕生日会	12 月	クリスマス会、誕生日会
7 月	プール開き、夕涼み会、誕生日会	1 月	もちつき会、クラス懇談会、誕生日会
8 月	お泊り保育（5 歳児） プール納め、誕生日会	2 月	節分・豆まき会、卒園遠足（5 歳児） 誕生日会

9月	敬老の日（特養交流） 交通安全教室（以上児）、誕生日会	3月	ひなまつり、卒園式、お別れ会 誕生日会

2. 施設管理

①職員研修

月	内容
5月	・「地域情報交換会」 ・平成30年度　第1回　こどもに関わる相談窓口連絡会 ・「地域交流年間計画の実施にむけて」 ・4,5歳児の発達と保育
6月	・運動会実技研修会2018 ・地域交流年間計画の実施に向けて ・市川市全職員研修「求められる防災力・生きる力を育てる保育」 ・平成30年度初級保育士研修 ・平成30年度就学前研修　学校生活を理解する「就学に備えて」 ・平成30年度保育所長研修会
7月	・3歳児の発達と保育 ・ゼロ歳児の発達と保育 ・2歳児の発達と保育 ・1歳児の発達と保育 ・平成30年度第2回こどもに関わる相談窓口連絡会
8月	・ワークショツプ　「保育園児の健康と病気」 ・平成30年度　千葉県子育て支援事業担当者研修会
9月	・「保育園児の健康と病気」 ・わんぱくランチ保育園給食セミナー　科学的根拠に基づく「こどものあり会」 ・社会福祉施設における食中毒・感染症対策研修会 ・パワーハラスメント研修
10月	・平成30年度子育て支援事業研修会 ・家庭や地域との連携による食育の推進 ・スキムミルクを使用した研修 ・3,4,5歳児の発達と生活・あそび
11月	・平成30年度　市川市保育士委託研究 ・「絵本の読み聞かせがもたらすもの」
12月	・平成30年度市川市私立保育施設研修会 ・「未来を育む保育」
1月	・平成30年度第3回こどもに関わる相談窓口連絡会 ・ペアートレーニング研修 ・「第三者評価についての研修」

	・平成 30 年度市川市公立・私立保育施設長研修 ・発達障がい児シンポジウム
2 月	・施設長研修「マネジメント力を向上させ、魅力ある職場を醸成する」

②職員構成

園長 1 名　　主任保育士 1 名　　保育士 16 名（パートを含む）

保育補助 2 名　看護師 1 名　子育て支援センター2 名（保育士 1 名、支援職員 1 名）

栄養士 2 名　　調理員 2 名　　事務員 1 名　　用務員 2 名

〔木更津みらい学舎〕（木更津市）

■　事業報告概要　■

真舟小学校の児童数増加により、20 名近い新一年生を迎え入れてのスタートとなりました。子どもが増えている地域であるため、今後もニーズに合わせて柔軟に対応していきたいです。平成 30 年度も未就学児童を受け入れ幼稚園との連携が図れ、未就学児童と小学校一年生から六年生までを預かることにより、異年齢交流ができ、環境整備もした中でひとりひとりを支援していくことができました。請西苑との交流は、敬老会・ハロウィンなどの行事を通じて図ることができ、今後はリクエストがあった児童による合唱も取り込んでいきたいです。

1．実施状況

①事業内容

利用定員 80 名

利用料金　基本料金 13,000 円　保険・おやつ代 2,000 円

②年間行事

月	内容	月	内容
4 月	新入生歓迎会・お誕生日会	10 月	ハロウィン・お誕生日会
5 月	こどもの日の祝い・お誕生日会	11 月	お誕生日会
6 月	おたのしみ会・お誕生日会	12 月	クリスマス会・お誕生日会
7 月	七夕・プール開き・お誕生日会	1 月	おもちつき・お誕生日会
8 月	お泊まり会・日帰り遠足	2 月	節分・バレンタインデー・お誕生日会
9 月	「敬老の日」の」お祝い・お誕生日会	3 月	ひな祭り・お誕生日会 6 年生を送る会

2．施設管理

①施設内職員研修・会議

月	内容	月	内容
4 月	職員会議(新一年生の対応)	10 月	職員会議
5 月	市内学童会議	11 月	職員会議(インフルエンザ予防)
6 月	放課後児童支援員資格研修	12 月	放課後児童支援員資格研修
7 月	職員会議(事故防止・食中毒について)	1 月	職員会議
8 月	職員会議(熱中症対策)	2 月	職員会議(学校休業日について)
9 月	市内学童会議	3 月	職員会議(新年度に向けて)

②職員配置

運営責任者　常勤１名

学童指導員　非常勤７名

〔請西苑〕（木更津市）

■　事業報告概要　■

＜特別養護老人ホーム＞

平成 30 年度は入居者様の入れ替わりがある中で、年の稼働率は 97%とほぼ満床状態を維持することができました。同一敷地内にあります学童保育施設とは、多くの機会・行事を通じて交流を図るとともに、地域との交流・ふれあいを大切にした取り組みができました。

一方、今後の課題といたしましては、安定した職員の確保を図るとともに、職場内研修や委員会の充実、社外研修に積極的に参加して職員の意識改革を推し進めていきたい。

＜グループホーム＞

平成 30 年度のグループホームの稼働率は 97%とほぼ満床状態を維持することができました。隣接しております学童保育施設や地域との交流も積極的に行うことができました。ご利用者様の日常生活に寄り添う介護、余暇利用、生活の質の向上にむけ、何を取り組むことが必要となっているのかを職員間で話し合い共有していきたい。

＜デイサービスセンター＞

利用者拡大に向け取り組み、平成 30 年度は昨年よりも延べ利用者数は若干ではあるが増加いたしました。しかしながら、地域内にはデイサービス施設が多く利用者数は少ない状態が続いています。地域密着型の認知症専門のデイサービスという特色を活かし、より専門的で質の高い魅力のあるサービスの提供に心がけていきたい。

＜特別養護老人ホーム＞

1. 実施状況

1）入居利用者の介護計画作成
2）相談・援助業務
3）食事サービス
4）入浴サービス
5）排泄介助、整容その他日常生活の支援
6）機能訓練
7）健康管理
8）余暇支援、買い物介助その他
9）運営推進会議をおおむね 3 ヶ月に 1 回実施
10）利用者に対して計画的にアクティビティを実施

①年間行事

月	内容	月	内容
4 月	お花見	10 月	学童ハロウィン、アニマルセラピー
5 月	鯉のぼり見学 地域ふれあい学級との交流	11 月	バルーンアート（チャイルドボランティア）

6月	お誕生日会 運営推進会議	12月	避難訓練、クリスマス会 お誕生日会、運営推進会議
7月	スイカ割、防災訓練	1月	正月行事
8月	納涼祭 ウクレレ・フラダンス（ボランティア）	2月	節分行事
9月	敬老会 運営推進会議	3月	カラオケレク、お誕生日会、防災訓練 ウクレレボランティア、運営推進会議

2. 施設管理

①職員研修

月	内容	月	内容
4月	介護の心構え	10月	冬の感染予防について
5月	嚥下・誤嚥・誤飲について	11月	身体拘束・虐待防止について
6月	夏の感染症・熱中症予防について	12月	入浴介助における留意点
7月	環境整備について	1月	事故報告・ヒヤリハットの意義
8月	トイレ誘導・排泄介助での留意点	2月	体位変換について
9月	車椅子移動介助の注意点	3月	口腔ケアについて

②防災訓練

7月25日　昼間、火災を想定した総合訓練（消防署立会い）
12月 5日　夜間、火災を想定した避難訓練
3月27日　昼間、地震を想定した避難訓練

③職員配置

施設長1名　介護支援専門員兼生活相談員1名　事務員2名（パート含む）
介護員17名（パート含む）　看護師3名（パート含む）　機能訓練指導員1名（兼務）
栄養士1名　調理員5名（パート含む）　用務員1名（非常勤）

＜グループホーム＞

1.実施状況

1）認知症高齢者グループホーム介護計画の作成
2）相談・援助業務
3）食事サービス
4）入浴サービス
5）排泄介助、整容その他日常生活の支援
6）機能訓練
7）健康管理
8）余暇支援、通院介助、買い物介助その他

9）運営推進会議をおおむね３ヶ月に１回実施

10）利用者に対して計画的にアクティビティを実施

11）口腔ケアの実施

①年間行事

月	内容	月	内容
4 月	お花見、イチゴ狩り、お誕生日会	10 月	お誕生日会、ぶどう狩り、運動会 アニマルセラピー、ハロウィン
5 月	鯉のぼり見学、母の日	11 月	さつま芋ほり、バルーンアート（チャイルドボランティア）
6 月	あじさい見学、芋の苗植え、 お誕生日会、運営推進会議	12 月	クリスマス会、お誕生日会 運営推進会議、避難訓練
7 月	スイカ割、七夕、そうめん流し 防災訓練	1 月	お正月参り
8 月	納涼祭	2 月	節分行事、お誕生日会
9 月	敬老会、ハーバリウム作り お誕生日会、運営推進会議	3 月	ひな祭り行事、ウクレレ演奏会 防災訓練、運営推進会議

2. 施設管理

①職員研修

月	内容	月	内容
4 月	介護の心構え	10 月	冬の感染予防について
5 月	嚥下・誤嚥・誤飲について	11 月	身体拘束・虐待防止について
6 月	夏の感染症・熱中症予防について	12 月	入浴介助における留意点
7 月	環境整備について	1 月	事故報告・ヒヤリハットの意義
8 月	トイレ誘導・排泄介助での留意点	2 月	体位変換について
9 月	車椅子移動介助の注意点	3 月	口腔ケアについて

②防災訓練

7 月 25 日　　昼間、火災を想定した総合訓練（消防署立会い）

12 月 5 日　　夜間、火災を想定した避難訓練

3 月 27 日　　昼間、地震を想定した避難訓練

③職員配置

・管理者　1 名（兼務）　・計画作成担当者　1 名（兼務）　・介護職員 6 名

＜デイサービスセンター＞

1. 実施状況

1）居宅サービス計画（ケアプラン）を基本としてサービス提供
　入浴サービス、健康チェック、給食サービス、レクリエーション活動、機能訓練指導
　送迎サービス
2）他の介護保険サービス事業者との連携
3）かかりつけ医等、医療事業者との連携
4）通所介護計画の作成

①年間行事

月	内容	月	内容
4月	お花見見学、お誕生日会	10月	お誕生日会　傾聴ボランティア アニマルセラピー
5月	鯉のぼり見学、海岸へドライブ お誕生日会	11月	どんぐり拾い公園散歩 クリスマスリース作成
6月	芋の苗植え、お誕生日会	12月	傾聴ボランティア、ハーバリウム作り ドライブ、避難訓練
7月	七夕、防災訓練	1月	鏡開き、お正月参り
8月	納涼祭	2月	梅の花見
9月	敬老会、ハーバリウム作り 運営推進会議	3月	河津桜及び散歩、ウクレレ演奏会 防災訓練、運営推進会議

2. 施設管理

①職員研修

月	内容	月	内容
4月	介護の心構え	10月	冬の感染予防について
5月	嚥下・誤嚥・誤飲について	11月	身体拘束・虐待防止について
6月	夏の感染症・熱中症予防について	12月	入浴介助における留意点
7月	環境整備について	1月	事故報告・ヒヤリハットの意義
8月	トイレ誘導・排泄介助での留意点	2月	体位変換について
9月	車椅子移動介助の注意点	3月	口腔ケアについて

②防火訓練

7月25日　　昼間、火災を想定した総合訓練（消防署立会い）
12月 5日　　夜間、火災を想定した避難訓練

3 月 27 日　　昼間、地震を想定した避難訓練

③職員配置

・管理者　1 名（兼務）　・生活相談員 1 名

・介護職員　1 名　・看護職員　1 名（兼務）

〔千葉みらい響の杜学園〕（千葉市）

■　事業報告概要　■

開設して５年、正規職員の離職者がなく研修や実践で職員一人ひとりの専門性が高まり、子どもの最善の利益を考えた支援ができた。

施設の理念である「子どもを家庭養育に繋げる」支援が定着し、３名が家庭に戻った。親との信頼関係を築き支えることで、家庭に戻っても子どもが不利益にならなかった。親への支援の重要性を改めて感じた。どうしても家庭に戻すことが困難な児童は、里親に繋げたり、地域の家庭で家庭体験ができるように配慮したりした。その窓口として子ども家庭里親支援室を設置した。

今年度もチームケアを大切に、職員が一人で悩まないように、報告・連絡・相談を徹底して行ってきた。昨年同様、関係機関や地域との連携に重点を置き、夏休みには学区の小学校、中学校との連絡協議会を開催、不登校児童の支援も行ってきた。また、地域の方と一緒になって餅つき大会や、凧揚げ大会を行った。

1．実施状況

(1) 入所児の受け入れ
- 入所理由、家庭状況等の理解
- 生活の仕方、決まりを教える
- 施設での生活の意味について年齢に応じて理解させる
- 子ども同士で集団にとけ込めるよう配慮する
- 指導員、保育士との関係づけ

(2) 退所児の準備支援と家庭調査
- 家庭、親の調整（面会、文通、諸機関を通じて）
- 自分の将来について、子どもなりに理解させる
- 家庭復帰、進路指導

(3) 子どもの発達に有効な生活環境を作る
- 環境整備
- 楽しい雰囲気
- 指導員、保育士、子ども同士の和やかな人間関係

(4) 問題を持つ子の支援
- 問題の捉え方、原因の理解
- 具体的指導の計画、実施
- 個別化と集団

(5) 対外諸機関及び社会資源の活用と相互協力
- 児童相談所、福祉事務所、市、町、学校、地域、他諸機関との連絡や協力
- 社会資源の活用
- ボランティア受け入れ、活用
- PTA、授業参観、子ども会等への参加
- 子ども同士の交流（遊び、行事、招待等）

①年間行事

月	内容	月	内容
4 月	入学・進級、進学を祝う会、 着任式、お誕生日会	10 月	秋の寮外出、ハロウイン、川戸地区 スポーツ祭、お誕生日会
5 月	春の全体外出、お誕生日会	11 月	芋掘り、七五三、響魂祭（学園祭） お誕生日会
6 月	児童健康診断、お誕生日会	12 月	クリスマス会、大掃除、餅つき お誕生日会
7 月	七夕の会、お誕生日会	1 月	初詣、お誕生日会
8 月	千児協・響の杜球技大会、キャンプ、 夏祭り、幕張花火大会、プール、 小・中学校連絡会議、お誕生日会	2 月	節分、千児協マラソン大会 健康診断、お誕生日会
9 月	お月見、お誕生日会	3 月	ひな祭り、響の杜駅伝大会 巣立ちの会、お誕生日会

2. 施設管理

①職員研修・会議等

月	内容	月	内容
4 月	職員会議、 理念・基本方針、事業計画について	10 月	職員会議、 発達障害について
5 月	職員会議、 安全・安心対策について	11 月	職員会議、 グループワークトレーニング
6 月	職員会議、 被措置児童虐待対応について	12 月	職員会議、 里親制度について
7 月	職員会議、 自立支援プログラムについて	1 月	職員会議、 公文式学習の成果について
8 月	職員会議、 他施設との交換研修	2 月	職員会議、 集団遊びについて
9 月	職員会議、 児童相談所の業務について	3 月	職員会議、 今年度の総括

②防災計画

・毎月、避難訓練を行う。

・年 1 回、消防署員の指導のもと消火訓練を行う。

③職員配置

・施設長 1 名　・事務員 1 名　・主任児童指導員 1 名　・家庭支援専門相談員 2 名
・里親支援専門相談員 1 名　・個別対応職員 1 名　・心理療法士 1 名　・職業指導員 1 名
・調理員 4 名　・嘱託医 1 名　・特別指導員 1 名　・児童指導員・保育士 12 名

〔認定こども園木更津みらい〕（木更津市）

■　事業報告概要　■

開園 2 年目を迎え、年度途中に職員の大幅な移動があったものの、混乱することもなく大きな行事（夕涼み会・運動会・生活発表会・卒園式等）を終えることができた。平成 30 年度の 3 法令（幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型こども園教育保育要領）の改定施行に伴い、日々の保育の見直し、子どもが主体的に活動できるような環境の整備、研修会に参加するなど、保育活動の充実に努めた。特に木更津市保育協議会での『生活の中から子どもの主体性を育む保育実践』エピソード記録研修（6 月～11 月）では、毎月レポートを提出し、日々の保育教育の振り返りや反省を積み重ね、子どもひとり一人を職員全員が共通理解し保育教育を進められるようになった。

地域に根差したこども園を目指し、子育て相談会や地域住民や隣接の請西苑との共同で、ハロウィンやサツマイモ収穫の行事を開催するなど、この地区のこども園という認知度も上がり、良好な関係性の構築作りの土台を作ることができた。

1. 実施状況

①サービス内容（開園時間：日曜・祝日ならびに年末年始休園）

支給認定区分		実施年齢	保育の必要性	利用時間	延長保育等
1 号認定	教育 標準時間	3～5 歳	なし	9:00～13:00	朝）7:00～9:00
					夕）13:00～19:00
2 号認定	保育短時間		あり	9:00～17:00	朝）7:00～9:00
					夕）17:00～19:00
	保育標準時間			7:00～18:00	夕）18:00～19:00
3 号認定	保育短時間	0～2 歳		9:00～17:00	朝）7:00～9:00
					夕）17:00～19:00
	保育標準時間			7:00～18:00	夕）18:00～19:00

②年間行事

毎月実施：お誕生会・避難訓練・身体測定

月	内容	月	内容
4 月	歓迎の集い	10 月	運動会、ハロウィン、お誕生会
5 月	こどもの日集会、内科健診 歯磨き指導	11 月	七五三集会、遠足、お誕生会
6 月	試食懇談会、保育参観、交通安全指導	12 月	クリスマス会、餅つき会、お誕生会
7 月	夕涼み七夕会、プール開き お泊り保育	1 月	お正月の会、おやつ懇談会・お誕生会
8 月	すいか割り	2 月	豆まき、生活発表会、お誕生会
9 月	敬老の日集会、お誕生会	3 月	ひな祭り集会、お別れ会、お誕生会

2. 施設管理

①職員研修・会議等・会議等

毎月実施：全職員会議、給食・アレルギー児会議、未満・以上児会議

月	内容	月	内容
4 月	（君）総会・実践発表研修会	10 月	新入園児申し込み受付の諸注意 （木）エピソード研究 （君）給食研修会 （君）主任保育士研修会
5 月	（君）保育実技研修会/ワークショップ （木）総会・全体研修会 千葉県民間保育振興大会・総会 千葉県保育保育協議会総会・研究大会 （木）理事会	11 月	（木）保育実践研修「保護者対応」 千葉県保育研究会「アレルギー児研修」 千葉県保育研究会「乳児保育」 キャリアアップ研修「障害児保育」 （木）理事会 （木）エピソード研究
6 月	（木）調理実習、（君）理事会 （君）保育研修会「子育て支援」 （木）エピソード研究 （木）施設長研修会	12 月	千葉県民間保育振興大会 （君）保育実技研修大会「運動遊び」 （木）保育講演会 （君）理事会
7 月	プール指導に関する園内研修会 （木）エピソード研究 （君）保育研修会「乳児研修」	1 月	千葉県民間保育振興会保育者の集い 保育要領改訂研修会 全国認定こども園協会研修会 （君）保育教諭懇談会
8 月	キャリアアップ研修	2 月	巡回指導報告会（木）理事会
9 月	読み聞かせ園内研修会 （木）エピソード研究 （君）パート非常勤職員研修会 （君）理事会	3 月	1 年の反省会と次年度スローガン決定

（君）君津支会　（木）木更津市保育協議会

②防災計画

・消防本部指導による総合訓練と園児の消防車体験を実施

・消防署立会実地検査指導

③職員配置

・園長 1 名　・副園長 1 名　・主幹保育教諭 1 名　・保育教諭 16 名（パート職員含む）

・保育補助２名（パート職員）　・栄養士１名　・調理員３名（パート職員含む）
・事務保育職員１名　・用務員１名（パート職員）　・特別教育講師３名
・園医１名　・園歯科医師１名　・園薬剤師１名

〔未来の杜〕（千葉市）

■　事業報告概要　■

開設して２年、利用者の就労に繋がる様、資格取得に向けた就学支援に取り組んだ。利用者は働きながらホーム料を支払い、それぞれ高卒資格や保育士資格の取得に向け過ごし、また高校を無事卒業し、調理士専門学校に入学できた利用者もいた。

地域社会との関係強化に関しては、行事に積極的に参加し交流を深めた。朝日新聞の地域面にてホームの暮らしを記事にしてくれた事で、利用者を応援する地域の方からの温かい声もあった。

退所者へのアフターケアでは(ちばアフターケアネットワークステーション CANS)と連携し、退所者への相談や訪問を行った。

来年度も社会的養護が必要な子ども達の居場所として機能し、安心して暮らせる温かい家にしていきたい。

1．実施状況

(1) 入所児の受け入れ

・入所理由、家庭状況等の理解
・一人暮らしに向けた生活の仕方、決まりを教える
・就労支援と就学支援
・金銭管理、貯金
・職員との関係作り

(2) 退所児のアフターケア

・関係機関との連携
・自分の将来について、子どもなりに理解させる
・退所児からの相談や家庭訪問

(3) 利用者の安心した生活環境を作る

・環境整備
・家庭菜園
・温かい雰囲気
・地域との連携
・利用者同士の和やかな人間関係

(4) 対外諸機関及び社会資源の活用と相互協力

・児童相談所、福祉事務所、市、町、学校、地域、他諸機関との連絡や協力

①年間行事

月	内容	月	内容
4 月	入学・進級を祝う会、	10 月	ハロウイン
5 月	お誕生日会	11 月	お誕生日会
6 月	児童健康診断、お誕生日会	12 月	クリスマス会、大掃除、餅つき

7月	七夕	1月	初詣、お誕生日会、健康診断
8月	夏の全体外出、海	2月	節分
9月	お誕生日会	3月	ひな祭り

2. 施設管理

①施設内研修

・利用者の権利、虐待の防止のための研修を実施する。

・千葉みらい響の杜学園の職員研修に参加する。

②防災計画

消火器等の消火用具、非常口その他災害に必要な設備を設けるとともに、非常災害に関する具体的な計画を立て、これに対する不断の注意と定期的に避難・救出その他必要な訓練を行う。

③職員配置

・指導員2名　・補助員1名　・統括支援者（千葉みらい響の杜学園施設長）